

表紙(P1)―別掲

いわて未来研論壇・随想

❖ 中心課題は、「産業と経済—脱炭素社会、
ウイズコロナ・ポストコロナとも関連させて」です。— ❖

☆ 新しい資本主義を考える ☆



飯倉 ゆたか 穰 さん

(経済地域研究所代表。日本開発銀行を経て、日本開発銀行設備投資研究所長、新都市熱供給兼新宿熱供給代表取締役社長、教育環境研究所代表取締役社長、法政大学・東北大学・学習院大学非常勤講師などを歴任。東京都杉並区)

1, 30年にわたる新自由主義・市場経済崇拜のグローバル資本主義下で、不都合な経済システムの押し付け、ゲームルールの不公平、金融投資家の利益追求、所得格差拡大、地球環境問題が指摘されている。その間日本経済は、一進一退、停滞、閉塞感が続いた。現在、世界は、気候変動問題への対応（カーボンニュートラル）に加え、ロシアのウクライナ侵略でエネルギー安全保障や国際秩序で揺らいでいる。又専制主義と自由民主主義の対立は、改めて資本主義の様相を問いたです。今日の資本主義と日本経済の運営を考える。

2, 過去、日本経済は、マクロ的に「雇用、物価、国際収支、成長、財政等でパフォーマンスが相対



的に良好」、「努力すれば報われるという環境が個人レベルでの活力を生み出す」、「過当競争の言葉がある程の企業間競争が技術革新スピード、伝播、品質向上、現場での創意工夫を生起している」「独自の雇用慣行が高い勤労意欲生み出す」（「2000年の日本」1982年）という時代があった。そして広範な中流意識の存在があり、所得格差の意識は希薄だった。（昭和50年代：1975～85年経済成長率名目8.2%、実質4.3%、失業率1.9～2.6%）

3, 当時米欧経済は、第一次オイルショック後の経済調整に失敗した。賃上げを生産性基準でなく、物価上昇に合わせた消費者物価インデクセーションで実施した。このため不況且つインフレというスタグフレーションに陥った。

1980年頃、米国経済再建策として、レスター・サロー「ゼロ・サム社会（正しい規制と資源の再配分重視）」（81年）とフリードマン「選択の自由（市場重視・新自由主義＝小さな政府・規制緩和）」（80年）の提案があった。

米国は、フリードマン亜流のレーガノミクス

※本稿の画像は編集事務局挿入

となった。「大規模減税・貯蓄増・投資拡大・成長実現・税収増」狙いの財政政策と規制緩和が目玉だった。政策は失敗し、貿易・財政収支の双子の赤字でインフレとドル高に悩まされた。その見直しでまず貿易収支赤字解消を策し、ドル高是正の為替調整（プラザ合意）、輸出自主規制を押し付けた。又市場経済重視のお題目で日本に輸入促進・金融自由化・市場開放を求めた。

4, 米国要求で内需拡大を目指した前川レポート（86年4月）が実施された。財政再建軽視・金融緩和拡大・民間活力活用（規制緩和）は、平成バブルの原因となった。過剰 GDP15~20%、過剰設備 30%を形成し、90年バブル崩壊（株価・地価下落）となる。

その後政府・経済専門家は、バブル崩壊を理解せず、まやかしの「構造改革」という不得要領の経済対策を継続した。内外価格差是正、高物価構造是正、日本型システム改革、中央省庁改革、独立行政法人化、郵政・道路公団等民営化、電力・ガス自由化等である。そして近時の財政支出、金融緩和頼りのアベノミクスとなる。その政策効果はなかった。バブル崩壊後の30年間は、実質経済成長率年平均 0.7%、名目同 0.5%で、国債残高 90年度比 838兆円増（2021年度末 1004兆円）である。

働く人の姿は、2021年平均雇用者数 5973万人中、非正規雇用 2064万人 37%（02年：雇用者数 5337万人、非正規 1451万人 29%）である。



日本経済は、成長力欠如、財政悪化、日銀資産の膨張、企業経営の脆弱性、雇用の不安定化・質の低下、地方経済の衰勢に加え、働く人の労働意欲低下、企業・国民のばら撒き期待の姿に変容した。

5, グローバル化は、90年代 IT バブル（ドットコムバブル）を形成し、2000年崩壊する。ワールドコムやエンロン等の不正があった。そして続く金融緩和は強欲金融資本のサブプライムバブルを演出し、リーマンショックでグローバル資本主義は挫折する。

6, 爾後様々な立場から資本主義修正の提案がある。例えば、「人新世の資本論」（20年）は脱成長コミュニズムを提案する。地球環境問題の原因を、大量生産と大量消費型の社会（帝國的な生活様式）と捉える。資本は、労働力の搾取と自然資源の収奪で、自然サイクルの不調和を起こすと批判する。故に経済成長から脱成長へ転換し、平等と持続可能性を目指し、民主主義的平和的共同管理（コモン）の発想で、地球を管理すべきと考える。

人新世の資本論の主張は、化石エネベースで築かれた経済活動と地球生態系の関係の在り方を産業革命以前の共同体概念で解決を目指す。経済水準低下・脱成長を唱え、過去の共同体的柵（しがらみ）で運営する共産主義的な体制改革を提示する。この枠組みで現代の課題を果たして解決可能か。懐かしく且つ思索の遊び

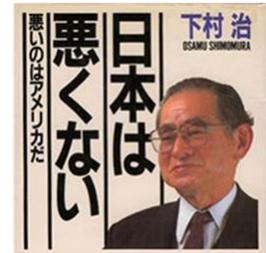
は楽しいが、いささか単純かつ時代錯誤的である。

7, 市場経済効率は認めた上で、新自由主義の行き過ぎを是正する考えもある。岸田文雄政権の「新しい資本主義」の提唱もその一例である。80 年代以降新自由主義で生じた格差や貧困拡大、気候変動問題の深刻化、企業経営問題を成長戦略と分配戦略から打開する考えを提唱する。

3 本柱で、第一に「ものから人へ」で三方よし、人重視で多様な利害関係者の利益を考慮する。第二に「新たな官民連携」で、研究開発重視等を掲げる。第三に「デジタル田園都市構想」で、地域の発展を狙う。現在具体的な姿を模索中である。

8, 資本主義とは何か。現代的意味では「資本という貨幣を媒介に、生産手段の私的所有を前提として、自由市場で利益獲得を目的に商品・サービスの生産を、雇用を通じて行う経済システム」となる。生産活動への関与と生まれる成果の配分が関心事になる。活動の中心が、私人＝企業と考えれば、まさにステークホルダー（資本提供者＝投資家、経営者、働く人、取引先等）の関係こそ大事である。この関係を巡って各時代・各地域で様々な考えがある。そこで重要なことは、戦後日本経済のパフォーマンスの良さを実現した下村治博士の考えである。

9, 下村博士は、戦後経済の 4 転換期（1960 年高度成長、70 年成長屈折、74 年オイルショック後ゼロ・低成長、86 年前川レポート起因のバブル生起と崩壊）を適切に予測した（89 年死去）。教祖と呼ばれた下村があと数年存命だったら、今日の日本経済はある程度健全な姿を留めたであろう。下村の経済論は、経済の流れ、経済水準論、経済成長論、経済変動論、経済運営論に展開できる。経済水準は、技術体系の反映である。水準維持は、資源・エネルギーの有様と生産方法



に依存する。現在は石油換算約 4 トン/人(化石エネ)利用で、工場生産（大量生産）、自動車輸送で我々の生活(大量消費)を支えている。化石燃料利用を止めるクリーン・エネへの変革期では、原子力活用が鍵である。

経済成長は、技術革新・（企業家精神）・設備投資増が決め手である。それが生産性向上（一人当たりの生産量増加）と価格ダウンを現実化し、物価安定、所得上昇・賃金増を惹起し、購買力増となる。まず技術革新ありきである。

経済変動(景気)は、ある均衡から次の均衡に移行する過程である。需給・価格の動きで起きる利潤投資反応が基本である。通常の景気変動であれば、政府介入は不要である。他方今回のコロナのような経済ショックがあれば、一定の経済対策(均衡回復補完)が必要な場合もある。概して経済均衡を重視した経済運営が肝要である。

そして経済の目的は、新自由主義登場まで、基本は第一に雇用の確保、第二に物価の安定、三、四なくて次に自由貿易かという考えだった。近時自由貿易重視の考えが強くなったが、現在でも各国の雇用重視第一は変わらない。

10, この下村経済論の視点から、今後の経済運営を考えたい。精々1%前後か以下の成長率で財政均衡を念頭に雇用確保を第一とする経済運営を再構築すべきである。

いわて未来研インタビュー

★ 中心課題は、「産業と経済—脱炭素社会、ウイズコロナ・ポストコロナとも関連させて」です。 ★

❁ 「持続可能な社会」の実現に向けた三菱自動車の挑戦 ❁



松井 貴子 さん
(三菱自動車工業株式会社、サステナビリティ推進部長、横浜市、会員)

相原: 常日頃のご協力に感謝します。これまで 2 回この会報の論壇・随想欄に登場いただいています。この度は脱炭素社会にも軸足を置いた御社のお取り組みについてお聞かせいただきたいと思います。

松井: 脱炭素社会への取り組みは弊社としても中心的な課題であり、この機会に実施内容をご紹介できることはありがたいと思います。

- ♥ ♠ — 以下、質問部分を省略 — ◆ ❁
- トップコミットメント(编者注:経営トップの所信表明)から一抜粋して紹介
- ♥ 環境に関しては「パリ協定」の採択から



6 年が経ち、日本を含む 120 カ国以上が 2050 年「カーボンニュートラル」(编者注① 下記)を宣言し、日本や米国などが 2030 年の温室効果ガス削減目標を引き上げるなど、脱炭素社会の実現に向けた機運が急速に高まっています。こうした国際的な政策動向を背景に、企業においても脱炭素化がグローバルな競争力を保つための必須条件となっています。

编者注① 二酸化炭素の放出と吸収が相殺されている状態。植物燃料を燃焼する場合(燃焼時に発生する CO₂ と光合成時に吸収される CO₂ が相殺される)や、企業が CO₂ を削減するための何らかの取り組みを行う場合(事業で発生する CO₂ との相殺を図る)がある。

- ♠ 2009 年に世界初の量産型電気自動車『i-MiEV』を発売した三菱自動車は電気自動車のパ

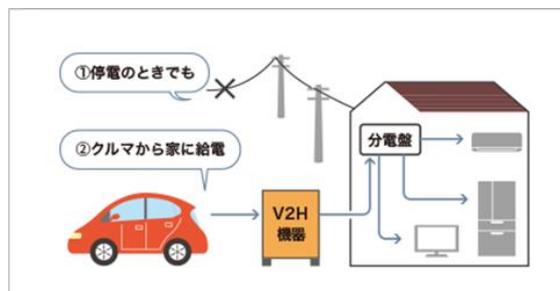
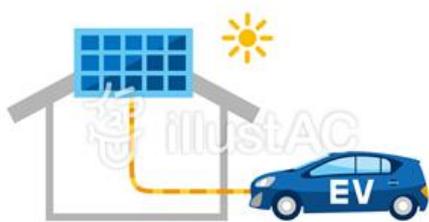
※ 本稿の画像は編集事務局挿入

イオニアであり、世界に誇れる技術を蓄積して来ました。また、長年にわたり環境にやさしい PHEV(編者注②プラグインハイブリッド電気自動車と呼ばれる。主に電力で走行し、燃料は電気とガソリン(もしくはディーゼル)システムの研究を重ね、「走っても、止まっても価値のある電動 SUV(編者注③スポーツ用途の多目的車)」として 2013 年に『アウトランダーPHEV』を、2020 年に『エクリプスクロス(PHEV モデル)』を世に送り出しました。近年、災害が多発していますが、PHEV は停電時に家庭用電気製品に直接給電でき、また、S-AWC(編者注④ 4 輪の駆動力・制動力の制御を軸とした三菱自動車独自の車両運動統合制御システム)による悪路走破性により、お客様に安全・安心・快適をお届けしています。

今後も電動化技術の活用を通じ三菱自動車らしく、気候変動・エネルギー問題の解決や、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

● 新たなモビリティの可能性の追求

◆ 自動車の走行時間は 1 日のうち僅か約 5% であり、あとの約 95% の時間は停車していると言われており、停車中の電動車は、大容量の蓄電池としての価値を持ち、電力貯蔵としての活用が期待されています。この停車状態の電動車を活用し、再生可能エネルギー由来の電力を貯蔵し活用することで、経済的かつ環境負荷が軽減されるような、新しいモビリ



ティの可能性を生み出したいと考えています。

♣ また、今後予想される未来の 1 つにスマートシティと呼ばれる、あらゆるものが IoT 技術(編者注⑤ いろいろな「モノ」とインターネットが繋がる技術)で繋がる社会が訪れると言われています。その中で電動車は一般家庭、オフィスビル、工場、病院、役所、郵便局など、暮らしに密接した場所から電力網に繋がり、AI により最適化された時間帯に充電や給電することで、電力網のバランスが保てるようになります。

♥ 現在三菱自動車が電動車を有効活用したモビリティの可能性の追求として、実用化を検討しているものの 1 つに V2G (Vehicle-to-grid) があります。V2G とは、電動車を電力網に接続し、電力の需要と供給を調整するために活用するという概念です。

V2G が実現すると、電動車を電力網と繋ぐことで、電気料金が一番安い時間帯に車へ充電し、別の側面から見れば電気料金が低い時には電動車から電力網へ給電することも可能になります。同じように、一般家庭では太陽光で発電した電力を家庭や電動車に使用することで、日々の電気代の節約や電力の効率的な活用にも貢献します。さらに、停電時には電動車に貯めた電力を家庭へ供給することでより安心・安全な暮らしにつながります。

❁ 新しい時代への取組み ❁



菊池 聡(さとし) さん
(ダイナステージ(株) 代表取締役、盛岡市)

相原: 菊池さんには 2015 年に弊会が実施しました盛岡市議選立候補予定者の政見を聴く会に際して、当時盛岡青年会議所専務さんとして多大のご協力を頂き、改めて御礼申し上げます。この度も貴重な時間をお取り頂きました。

菊池: 思い起こしますと、若年層の政治参画意識を変えようという思いでご協力させて頂きました。

相原: 菊池社長さんには、新しい時代に積極的に対応する若手起業家として注目させて頂いております。ご略歴などを含めてお取組みをお聞かせ下さい。

❁ ♠ 以下質問部分を省略 ❁ ♣

● 略歴、起業の経緯など

❁ 大学卒業後会社員となりましたが、間もなく独立し、宅地建物取引業を開業しました。家業や親から引き継いだわけではなく、当時夢を持たない閉塞感を感じていましたので、街に活力を与え、お客様の次のステージへのお手伝いができればと思って起業しました。業務は商業地開発、大規模店舗の新規開発へのお手伝いです。土地規制解除の段階から行政との折衝、弊社で



ダイナステージ社屋デザインは知的障害者の作品土地を借りて造成して、建物を建てて、テナントにお貸しするという業務です。

このほか不動産関連コンサルタントとして遺言による相続トラブルの防止とか節税などの設計を行っています(社員 15 名)。

♠ 「三方良し」を座右の銘としています。これは渋沢栄一というよりは近江商人の考え方として大切に思っています。当事者の 2 つの方向だけでなく、社会も良くなるという三方良しの考え方です。事業をしていく上で、社会全体を大きくしていかないと事業の継続性が担保できないと思います。このことを持続可能である事業に取り組む際の判断基準にしております。

● 新しい時代への取組み

◆ 直接的にウイズコロナ、ポストコロナへの取組みということではなく、時代の流れがコロナで加速したと捉えています。

会社業務だけでなく、国策的意味があると思いますが、持続可能なためには社会全体の生産性を上げていかないといけないので、DX(業務をアナログ処理からデジタル処理にすること)やダイバーシティ(多様な人材活用)など人それぞれの才能を活かしていくことを目指しています。

♣ 業務のデジタル化に関しては、アメリカに対して日本の不動産業界の生産性は 8 分の 1

※ 本稿の画像は編集事務局挿入

とされています。業界がアナログ、ファックス主体で、人手がかかるため、社員に負担がかかり過ぎています。IT化により人は人でなければできないことに集中させるという考え方で、システム開発を進め、デジタル化による自動化を進めています。

また、そのためのシステムを開発して商品化を進めています。アナログ作業のDX化を進め、生産性と持続可能性を高めることがアフターコロナ対策にも通じると思います。

♥ ダイバーシティにより個性を活かすことに関しても、DX化で時間が生まれ、個性を生かせる時間ができるということがあります。それによって人員削減をするのではなく、それぞれの才能を活かせる業務に時間をかけてもらうようにしています。

♣ ボーダーレス化(様々な敷居を取り払うこと)については、花巻のヘラルボニー様とコラボ(共同・協力)しました。ここは知的障害者の芸術作品を事業化している会社です。発達障害もまた個性であり、才能と捉えることができます。「障害ではなく才能」という考え方です。私も社会貢献につなげることができればと考え、知的障害者の創ったデザインを社屋の外装に採用させていただきました。

このデザイン採用には思わぬ効果があって、不動産業界は人材不足なのですが、



社屋デザインが切っ掛けで、特段の募集をしなくとも入社希望の方が会社訪問してくれるようになりました。若い世代は金銭的なものよりも自分らしく居られる時間を大切にしているようで、それに共鳴するデザインになっているようです。

◆ アメリカでは「プロップテック」という不動産業界の効率性を高めていく流れで進んでいます。作業や知識の標準化を進めることが、不動産業界の知識の高度化につながっています。これに取り組みます。

さらに「活力を共に創る」という会社のミッションを大切にしています。「プロダクトアウト」「マーケットイン」といった事業手法の時代が終わり、個性重視の時代になってきています。「ひとりひとりのオーダーメイドを共に創る」ことを目指していきます。

人口減少する中で、不動産業界だけでなく、あらゆる分野において、生産性を高めて、活力ある社会を維持するにはこういった新しい流れへの対処が必要ではないでしょうか。

米 ひとめぼれ ささにしき
りんご ふじ
なし 長十郎

菅野 苹果
地方発送受承ります

園主 菅野 耕悦

岩手県奥州市江刺区愛宕字池向177番地

TEL 0197-35-1634
FAX

胆江地区では最多車種の教習が可能です

— 教育訓練給付金制度がご利用頂けます —

無事故を願う親の心で教習する

おおがね **大鐘の水沢自動車学校**

0120-25-5158

水沢公園南 奥州市水沢大鐘町3丁目1番地
http://www.mizusawa-ds.com/

大型二種・普通二種・大型・中型・普通・けん引・大特・二輪(大型・普通・AT普通) フォークリフト

石柱記者の取材レポート

* このコーナーは、元報道記者
石柱有慎さん(会員、編集スタッフ)の会報テーマに沿った現場取材レポートです。

◆ 動き出した企業の脱炭素化 ◆



佐々木太介
宮崎商店副社長

「企業としても脱炭素の取り組みを」と言われてから相当の年月がたつが、各企業とも利潤追求や経営効率化に追われる中で、目に見える成果を挙げているとは言い難いのが実情だろう。しかし、ここにきて具体的な活動を実践する動きが目立つようになってきた。今年2月にカーボンオフセットと呼ばれる脱炭素の試みに乗り出した盛岡市の宮崎商店（宮崎良子社長）を例に、最近の動きを探ってみた。

宮崎商店は岩手町が発祥で、現在本社を盛岡市に置き、石油・ガス供給、ガソリンスタンド、遊戯施設、健康入浴施設などの事業を多角的に営んでいる。先ごろ、埼玉県の手配LPガス供給会社「サイサン」とカーボンオフセットに関する契約を結んだ。これは、ガスの使用に伴う二酸化炭素の排出分を埋め合わせるため、森林の二酸化炭素吸収量をクレジットとして購入するものだ。クレジット付きのガスを取引することにより、資金が植林など二酸化炭素の吸収に役立つ事業に使われ、ガスを使用する際に排出される二酸化炭素の量が相



カーボンオフセット付きガスの利用により脱炭素に取り組む宮崎商店の健康入浴施設「ゆっこ」＝盛岡市上堂殺される仕組みだ。

今回の取り組みについて、宮崎商店の佐々木太介副社長に話をうかがった。契約のきっかけは「化石燃料を扱う事業者として、二酸化炭素削減という大きな課題に対し何か具体的な行動をしなければと考えていた」ところに、サイサン側から今回の提案があったという。

「まずは自社の事業である遊戯施設や入浴施設で使用するガスをクレジット付きのガスに切り替え、さらに供給先にもクレジット付きガスの購入を広げていく」と言う。同社の場合、遊戯施設ではガスエアコンを使い、入浴施設ではガスで湯を沸かしている。これらを全てクレジット付きにすることで、二酸化炭素排出量の削減につなげる。さらに、「カーボンオフセットLPガス」取扱店となることで、消費者にも普及を図っていく。

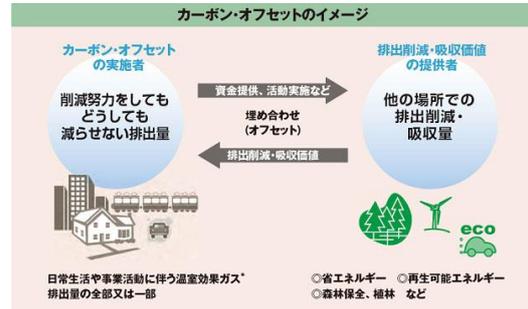
このように、クレジット利用によるカーボ

ンオフセットに取り組む企業は県内で急増している。今年 2 月 22 日付の岩手日報によれば、県有林の二酸化炭素吸収量を販売する「岩手県県有林 J-クレジット」の利用は、2021 年度 51 社と、前年度の 7 倍に達したという。既に 4358 トン分を販売し、得た資金（1 トン当たり 1 万 6500 円）は県内の森林整備に充てられる。

佐々木副社長によれば、このような活発化の背景には「企業側の動機が大きく変わってきたことが挙げられる」という。企業による脱炭素化の皮切りは、太陽光発電などによる再生可能エネルギーの固定買い取り制度であった。当初は政府の掛け声によって固定価格で電力を買い取ってくれるため、その枠内で投資をし、回収するという限定的なものだった。いわば発電に参入する事業者側の論理が動機となっていた。その後も、一般企業が環境に負荷を掛けない原材料に切り替えたり、植林活動を支援したりするなどの動きが広がったが、それらは意識啓発が主眼の社会貢献で、採算面の寄与はあまり期待しないという形が多かった。

しかし、最近では企業が個別に取り組むというより、カーボンオフセットに見られるように企業間の取引の流れに組み込む形となり、「意識の高い企業による特別なものとしてではなく、一般の企業が通常の経済活動の一環として取り組む形に変わってきているのではないか」と佐々木副社長は言う。いわば経営収支外の活動から、収益を見込んだ活動に変化し、ビジネスとして成り立つものとなっている。そうなれば、余裕がある大企業に限られていたものが、地方の中小企業でも普通のことになっていくだろう。

再生可能エネルギーに関しては、この 4 月

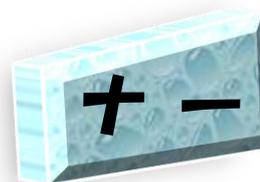
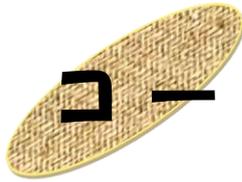
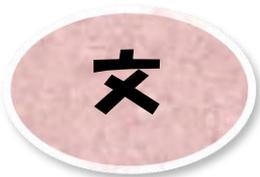


から固定買い取りから市場価格に連動する新制度となり、様々な動きが出ている。大手商社が太陽光発電に大規模な投資を行うほか、大手流通業がそこから電力を調達するなど、脱炭素のエネルギーにシフトする。再生可能エネルギー関連の事業が電力ビジネスとして成長する兆しを見せている。

このような変化は時代の流れであることは言うまでもないが、佐々木副社長は「企業が継続していくためには、自社の収益が上がるだけではなく、取引先企業、顧客、さらには従業員のいずれもが幸福な状態であればいけない」と考えており、今回のカーボンオフセットへの取り組みにもつながった。また、長引くコロナ禍で先行きに対する人々の不安が広がる中、そのような考えが一層強まったとも言う。

エネルギーに関しては、原油価格の高騰、ロシアのウクライナ侵攻による天然ガスの供給不安、さらには東京電力、東北電力管内で初の電力需給ひっ迫警報が出されるなど不確定要素が絶えない。脱炭素化が喫緊の課題であるとともに、エネルギーの安定供給も維持しなければならず、企業もこの両立を目指す取り組みをこれからも一層模索していかなければならないだろう。

※ 本頁の画像は編集事務局挿入



俳句みらい

共鳴句鑑賞

俳人(会員) 岩淵 正力



◎原発をプーチン日永ちらつかせ

ミサイルの水面よぎる春の空
草餅を供えて亡母の笑顔かな

評 ロシアによるウクライナへの侵攻では、原発もその攻撃対象にされている。こうした時事問題を俳句が取り上げる事自体はむずかしい事ではないが作品に昇華するのはむずかしい。だからと言って知らんふりは良くない。

◎卒業や下宿屋さがす母と子と

外しおく眼鏡にうすき春埃
行く春の子離れと言ふ日を迎ふ

鈴木 正子



高橋 小秋

評 私も昔、娘と二人で埼玉の武蔵野あたりだったろうか、アパートさがして歩いた事があった。梅が咲いていたような気がするが、三十年以上も前の事なのでさだかではない。なつかしい。

◎老犬に歩を合はせたり春の風

店員の背ナのふくよか雛売場
ヨーグルト口に程好き春の風邪

中村 セイ子



評 風と言っても、やわらかくほのあたたかい風であろう。一句の流れがそれを感じさせてくれる。私は申年生まれということだけでなく、小学校の下校途中、犬に噛まれて以来、犬は苦手だが。

◎風が名を変へて又吹く犬ふぐり

風花に着地の前のあそびかな
恋猫の今宵なげきの猫なりき

衣川 しづか



評 季節が冬から春に変わって吹く風をただ春風と呼ぶだけではない。春一番、春疾風、春嵐、春北風などは強い風だし、東風と言えばやわらかい感じだが、これにも朝東風、夕東風、強東風、荒東風、雲雀東風、鱒東風、桜東風など多様。ほかにも涅槃西風とか、貝寄風などというものもある。風の名を言わずに季重りをかわしたか。



ネクタイも締め忘れけり春の朝

◎田園の奥に霞の南部富士

起きがけのコップ一杯水温む

評 水沢と胆沢の境目あたりに「見分森」という高台があるが、その展望台から、晴れた日には南部富士が見える。百kmぐらいいはあろうか。種田さんの矢幅からは霞の時でもうつつすらと見えるのだろう。ふるさとの山はありがたきかな…。

種田 勝



◎春愁や天地歪みし人の知恵

畑より湯気たつ北窓開きけり

春堀りの長芋甘し粘りよし

評 事象は特定していないが、ロシアのウクライナ侵攻、北朝鮮のミサイル発射などなど、文化とは何なのか、人智とは何なのか、テレビの映像は愁をこえて、戦慄をおぼえる。

佐々木 田三男



鉢の梅つぼみ今にも開きさう

◎転作のまかせし畑に麦青む

落のたう摘みに散歩のまはり道

評 減反政策は広大な耕地の荒廃を招いた。原野化を見かねた年寄りの処置による原野火災が後を絶たない。採算を度外視してタダでもいいから何か

渡辺 タエ子



作ってくれと頼む農家がある。麦が青む、とりあえずほつとする。

◎義経の愛馬の里の陽炎へり

鉄塔も肩を緩めて春の昼

干鰯おちよぼ口にて口遊む

評 秀衡からいただいた義経の愛馬を大夫黒という。貞任の愛馬(沖黒?)の子孫、さらにさかのぼって、アテルイの愛馬(アグリ?)の子孫とか。産地は千厩。大夫黒駆けし山河や云々という誰かの句を思い出した。

菅原 節香



近 詠

ワクチンへ辛夷ほころぶ道を行く

正力



飛行雲眺め零戦偲ぶ春

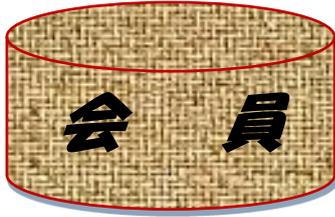
零戦で九死に一生師走かな

短夜と云へど「特攻」夢に見る

本欄にこれらの句を寄せておられた小野寺喜美治さんが一月に亡くなられた。元特別攻撃隊員であった。貴重な歴史の証言者を失なった。心から哀悼の意を表したい。合掌。

喜美治





◆ 町内会は絶滅危惧種？ ◆

阿部 よしお 价男

(盛岡市下ノ橋町
町内会長)



● 中小企業と似ている町内会

多くの中小企業で後継者が見つからないまま経営者が高齢になってしまい、廃業に追い込まれています。「事業継承問題」の見出しで新聞などのメディアで見ることがあります。

う〜ん、なんだか町内会と似ています。

勤め人の頃の研修会。「恐竜はなぜ絶滅したのか？」がテーマでした。「強い者が生き残るのではなく環境の変化に対応できた者だけが生き残る。企業も同じです。たとえば・・・」と実例を示しての説明に納得したものでした。

多くの町内会では後継者が見つからず、深刻な問題になっています。恐竜のように絶滅するのかもしれない。

どうしてこんなことになってしまったのでしょうか？

● 町内はこんなに変化

町内から消えたもの、逆に出現したものにヒントがありそうです。まず消えたもの。

◇商店街

自転車屋、八百屋、洋品店、釣り具屋、風呂屋など20種以上の業種がありました。そして、商店主さんたちが行事を主導していました。



昭和の中津川と下の橋 : みちのくの小京都と呼ばれていました

◇長屋

向こう三軒両隣の象徴。井戸もあり、文字通り井戸端会議ができる環境でした。

◇子供の外遊び

子供の数は今の七倍ちかく。道路にはいつも誰かがいて、ビー玉、くぎ射し、馬っことびなどを存分に楽しめました。

中津川は広く男の子たちはヤスでカジカ捕り。まだありますが、要するに子供からおとなまで「お互い様」の密な関係が自然とできていました。

では、出現したものは？

◇全面舗装道路

便利な車社会。でも道端での立ち話は車の邪魔？

◇マンション

プライバシーは保たれ、近所への気づかいもいりませんが、隣は何をする人ぞ。

そして眼には見えない法律が町内を大きく変えてしまいました。

◇大店立地法

平成10年6月公布。大型ショッピングモールの進出で町内の商店街はほぼ消滅しました。



令和の下の橋と中津川：情緒なき狭い川とマンション群

◇個人情報保護法

平成15年5月成立。この影響で町内会員名簿は永久に未完成に。表札のない家も増えました。

◇改正高齢者雇用安定法

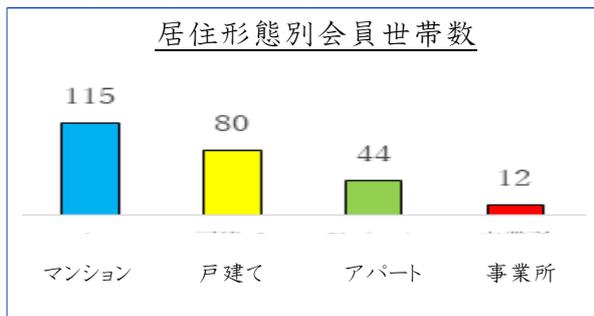
とどめがこれ。令和2年3月に公布。定年は65歳に、さらに70歳までの就業確保に経営者は努力せよ、がその内容です。

「阿部さん、町内会どう？」と退職後の61歳で声がかかりましたが、これからは70過ぎの人に声掛け？

● 多数派は集合住宅の世帯

直近の町内会の会員世帯数は251世帯。

集合住宅(三つのマンションと六つのアパート)が6割超えて多数派です。



* 図に含まれない町内会費未納の非会員は約20世帯

一方、町内会の役員は全員が戸建ての住民。「集合住宅から役員がひとりもいなくていいの？」

マンションから町内会役員を選出することは相当地に難題であることを実感しました。

「集合住宅からの要望って何もないの？」

「子供会以外には誰もマンションから行事に来たことないねえ」

「でも、会費はしっかり(管理会社を経由して)いただいているよね」・・・などが気になります。

● コロナ禍の総会参加率は悪くない？

コロナ禍での昨年の町内会総会は一昨年と同様に書面議決方式としました。参加状況は表のとおりですが、マンションの参加率43%は悪くはないのでは。町内会に無関心ではない住民がいそうですね。まだ脈がある？

表 令和3年度定時総会の参加世帯数

| 区分 | 配布数 | 返信数 | 参加率 | |
|------|-------|-----|-----|-----|
| 戸建て | 88 | 65 | 74% | |
| 事業所 | 13 | 8 | 62% | |
| 集合住宅 | アパート | 48 | 12 | 25% |
| | マンション | 106 | 46 | 43% |
| 合計 | 255 | 131 | 51% | |

* 直近の251世帯とは世帯数が異なります

● マンションからの役員選出は難題

総会后、60世帯のマンションの管理人さんに「理事長さんと話をできるでしょうか？」と聞いたところが「理事長はだいぶ前から決まっています」。さらに「理事会の総会もやってませんよ」とのこと。

町内会以上に理事の人選に苦慮しているようです。

非会員が多い別なマンションの理事長さんとは直接お話ができました。「町内会には関心がありませんから」と即答。

● どう難問に対応？

町内会の役員は6名。古参の4名はガン、心臓病、糖尿病、高血圧など全員がなんらかの基礎疾患をかかえている高齢のおっさん達です。

新参の2名は女性。

コロナ禍での新役員なので一度も行事経験がありません。

| | |
|---|--|
| <p>数年以内におっさん達は体力・気力が続かなくなり、ますます町内会の運営は遠からずできなくなります。 う～む、やっぱり絶滅？</p> | <p>そうならないためには、従来にはない発想でこの難問に対応しなければならない。はたして適正な解はあるのでしょうか。</p> |
|---|--|

通常総会開催方式変更のお知らせとお詫び

さきの会報(R4. 1. 28 第 47 号)の「令和 4 年度の事業構想(お知らせ)」におきまして、令和 4 年度の総会を 5 月開催としておりました。

その後、新型コロナウイルスの感染拡大のため、令和 4 年 1 月 23 日に発出された「岩手緊急事態宣言」が本年 3 月、4 月に入ってもなお継続している状況にあります。

このため理事会(R4. 3. 25)で協議し、一昨年度(令和 2 年度)の場合と同様に次の形で実施することにいたしました。

やむを得ない事情とはいえ、本来の形で実施できないこととお詫び申し上げます、ご理解・ご協力をお願いいたします。

会長 相原 正明

記

- 1 開催時期 令和 4 年 6 月(中旬を予定)
- 2 開催方式 奥州市内の会場において会長、副会長(一部)、理事(一部)及び監事が出席し、他の正会員からは書面(ハガキ)で賛否の意思表示をいただくこととする(法令・定款の規定に適合する手続きで)。
- 3 議案送付 正会員に対する総会議案の送付は、5 月末を目途に行うものとする。

税務分野別に特化した専門チーム・総合力 NO.1 の

辻・本郷 税理士法人

代表社員 本郷 孔洋(岩手県一関市出身)

税務顧問・相続・事業承継・公会計など
タイムリーにサービス提供いたします。

辻・本郷 税理士法人 盛岡支部
〒020-0021
岩手県盛岡市中央通2-11-18 明治中央通ビル5階
☎ 0120-10-0606
URL <http://www.ht-tax.or.jp/>

いわて平成松下村塾

塾生募集 !!

— 随時受け付けます —

これまでの七期で 7 市町村 18 名の塾生
が巣立ちました。1 名が県議、3 名が市議と
して活躍中。

最終頁(P16)―別掲